



JSPOにおける子どもに対する性暴力防止に向けた対応方針を策定しました

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO(正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 遠藤利明)は、「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律(こども性暴力防止法)」の公布を受け、この度、「JSPOにおける子どもに対する性暴力防止に向けた対応方針」を策定しました。

JSPO では、この対応方針を踏まえ、子どもたちが安全・安心にスポーツを継続して楽しむことができるよう、子どもたちのスポーツ環境の健全性と安全性の確保に向け、各種対応を検討してまいります。

JSPOにおける子どもに対する性暴力防止に向けた対応方針 概要



目的

子どもたちが安全・安心にスポーツを継続して楽しむことができるよう、子どもたちのスポーツ環境の健全性と安全性を確保すること

基本方針

- ✓ 平成25年に採択した「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」や「こども性暴力防止法」の趣旨を踏まえ、JSPO諸制度において具体的な取組を進め、子ども自身が安全に活動に参画でき、かつ保護者が安心して子どもを託すことができるスポーツ環境を実現する。
- ✓ JSPO加盟団体をはじめとする関係団体や関係者へ「こども性暴力防止法」の趣旨を周知し、理解を深めていただく。

JSPOにおける具体的な取組

- ✓ JSPO諸制度における登録規程等の見直し
- ✓ 相談窓口での対応強化
- ✓ 「こども性暴力防止法」の周知及び自主的・自律的な取組の促進
- ✓ こども家庭庁、スポーツ庁との連携強化

※具体的な取組は、「こども性暴力防止法」や関係ガイドラインの内容を踏まえ、実施する。

◆JSPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPOは、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSPOでは、国民スポーツ大会(旧国民体育大会)や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。


▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>

▶ 事業概要パンフレット

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約15分)

▶ JSPO中期計画2023-2027

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html#01>

 **JSPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

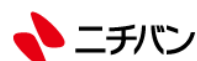
 **Otsuka 大塚製薬**

 **Mizuno**

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ

 **ニチバン**

日本文化出版

TOPPAN
TOPPANクロレ株式会社

時事通信

 **THE SUPER SPORTS**
KEIO Group

 **JP HOLDINGS 日本郵政**